

「赤錆」が発生しない亜鉛合金の特性

そもそも亜鉛合金の構成要素に鉄 (Fe) は含まれておりません。

もし多量に含まれていたとしたらそれは不純物です。

因って、本来、鉄の酸化によって発生する「赤錆」は亜鉛合金には発生しません。

亜鉛合金の素地は空気中で酸化して、酸化亜鉛の皮膜を作り表面が曇ります。

しかし「赤錆」のように酸化が深く、早く内部に侵食することはありません。

亜鉛合金ダイカストを材料とした弊社商品は亜鉛合金の素地に亜鉛皮膜を電気メッキし、更に光沢クロメート処理を施しております。

因って、亜鉛に発生する「白錆」の発生も進行が抑えられます。

商品に塗装等の被膜を形成し空気や外部と遮断出来れば本体の腐食は更に長期にわたって抑えられます。

亜鉛合金ダイカスト材料の組成表

種 類	化 学 成 分 (%)							
	A l	C u	M g	P b	F e	C d	S n	Z n
ダイカスト	3.9~	0.03	0.03~	0.003	0.075	0.002	0.001	残 部
用亜鉛合金 塊2種	4.3	以下	0.06	以下	以下	以下	以下	

吉田商事株式会社

〒536-0004

大阪市城東区今福西 5-4-10 105

Tel 06-6934-0771